

6 月 18 日 : VN 指数は反発 (VN-Index +0.37%)

- VN 指数は前日から上昇して開始し、前場はその上昇を維持しながら推移する展開となった。
- 素材、化学セクターが上昇を記録したが、小売りセクターがその重しとなった。
- 大引けにかけて上昇幅を縮小させたが、後場も引き続き安定して推移した。
- セクター別では、石油・ガス、公益セクターがマーケットの上昇維持に寄与した。
- 269 銘柄が上昇、151 銘柄が下落、72 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 2.1%減の 22.4 兆ドンとなった。

VN30 指数は上昇幅を狭めるも反発 (VN-30 +0.01%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、14 銘柄が上昇し、8 銘柄が下落、8 銘柄が変わらずだった。
- POW (+6.81%)がストップ高を記録し、PLX (+2.76%)、BVH (+2.48%)がそれに続いた。。
- 一方、1%を超える下落を記録したのは CTG (-1.22%)のみであった。

セクター・個別株の動き

- FPT (-0.62%)は先月までの今年 5 か月の売上高が 23.9 兆ドン (前年同期比 +19.9%)、税引き前利益が 4.3 兆ドン (同 19.5 兆ドン) であったことを明らかにした。
- 直近の電力消費が増加しているとベトナム電力公社 (EVN) が発表したことを受け、HNA (+7.00%)、POW (+6.81%)がストップ高を記録するなど、電力株の動きが好調であった。
- 外国人投資家は 655 億ドンの売り越しを記録した。FPT (-0.62%)、VPB (-0.80%)に売り越しが集まった一方で、DBC (+2.02%)、HSG (±0.00%)などが買い越された主要な銘柄であった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。